

平成28年11月9日

シンポジウム「地籍の未来～社会問題の解決は地籍にある～」を開催します。

日本土地家屋調査士会連合会

日本土地家屋調査士会連合会（日調連）では、平成28年11月25日（金）午前10時30分から午後4時まで、東京・お台場の日本科学未来館において、シンポジウム「地籍の未来～社会問題の解決は地籍にある～」を開催します。

平成29年度から始まる第三期地理空間情報活用推進基本計画において重要な役割を担うことが予想される「地籍」。私たち土地家屋調査士はその「地籍」を取り扱う専門家です。日々更新される地籍情報は、ICTの力により、さらなる高度情報化社会におけるビッグデータを生み出し、これまでの2次元（平面）から3次元（立体）、4次元（立体+時間軸）の地籍情報整備へと進化する可能性があります。

本シンポジウムは、そのような地籍情報の進化について議論するとともに、これからの地籍制度の未来について考えることを目的としています。

気になるキーワードがありましたら、是非ご参加ください！お待ちしております。

※ここでいう「地籍」とは人と土地の間にあるすべての情報を指しています。

キーワード

「G空間社会」「準天頂衛星」「GIS」「LEX」「地籍の進化」
「空間情報」「計測・可視化技術」「UAV」「空き家」「QZSS」
「災害復興」「ICT」「ビッグデータ」「3次元・4次元の地籍情報整備」

出演者

※申込み不要 入場無料

浅里幸起氏（一般財団法人衛星測位利用推進センター 第四事業部高度利用技術部長）
今瀬 勉（土地家屋調査士、日調連研究所研究員）
藤井十章（土地家屋調査士、日調連理事）
小野貴稔氏（中日本航空株式会社 調査測量事業本部）
安藤暁史氏（国土交通省国土地理院企画部測量指導課長）
柳川重信氏（株式会社GIS関西 技術顧問）
細井幹広氏（アイサンテクノロジー株式会社研究知財本部長）
柳澤尚幸（土地家屋調査士、日調連理事）
小野伸秋（土地家屋調査士、日調連常任理事）



＜本件に関するお問合せ先＞

日本土地家屋調査士会連合会 事務局
堀江（ほりえ）

電話 03（3292）0050

メール rengokai@chosashi.or.jp